

議会報告会実施報告書

開催日時	令和元年 5 月 13 日 午後 7 時 00 分～午後 8 時 30 分	開催会場	兼山地区センター
出席議員	林 則夫、亀谷 光、富田牧子、酒井正司、川上文浩、 中村 悟、野呂和久、出口忠雄、大平伸二、田原里香、		
班長	出口忠雄		
参加者数	計 31 名		
実施内容	平成 3 1 年度予算審査報告と災害への備え（テーマ）		
質疑および 主な意見等	<p>&lt; 1 グループ &gt; 報告者 <u>野呂和久</u> 記録者 <u>川上文浩</u>          【参加者 7 名】</p> <p>質問 1 : LED の申請が難しいと聞いたが。          回答 1 : 前年度の意向調査により予算を確保しているため、時期や予算消化の都合により遅れる場合もあるが、極力対応するという姿勢だ。</p> <p>質問 2 : 雑草の管理をしっかりとしてほしい。          回答 2 : 市の所管課に話をします。</p> <p>質問 3 : 防災について頼むと県や国の担当といって逃げられるが、どうにかならないか。          回答 3 : このような場を利用して、相談して下さい。</p> <p>質問 4 : 避難所になっている地区センターは安全では無いのではないのか。          回答 4 : 地域のハザードマップや地域の事情により、避難方法を検討してもらいたい。</p> <p>質問 5 : 兼山から議員が出せないの、兼山小選挙区とできないか。          回答 5 : 一票の格差の問題で難しい。</p> <p>質問 6 : 太陽光発電は景観が悪い規制できないか。          回答 6 : 3 月議会で意見書を出して国へ要望しています。</p> <p>質問 7 : 山から土砂が流れてくる急傾斜地対策は。          回答 7 : 市からも県へ対して強く要望している。</p> <p>質問 8 : 可児駅前線は。          回答 8 : 今秋に供用開始となる。</p> <p>質問 9 : 商工会が設置した防犯灯はどうすればいいのか。          回答 9 : 当時商工会が県の補助で商工会議所、県、行政との協議をお願いしている。</p> <p>その他意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民生委員の仕事内容がもっと、わかるようにしてもらいたい。</li> <li>・ 兼山への予算を確保してほしい（特に祭りに関し）</li> </ul> <p>&lt; 2 グループ &gt; 報告者 <u>出口忠雄</u> 記録者 <u>大平伸二</u>          【参加者 6 名】</p> <p>質問 1 : 歳入全体で自主財源 6 1 , 3 % とあるが、今のところ安定財政と捉えていいのか。</p>		

回答1：県内市町村の中でも優良な財政基盤を持っている。法人税、固定資産税など安定しているが、今後多分にもれず高齢化率が進むと先行きは楽観できません。

質問2：可児市の水道料金は隣県の犬山市、小牧市や県内の、岐阜市、大垣市などと比較しても高いがなぜか。

回答2：まず、可児市は水利権を有しておらず県水を買っています。現在、可児市の水道水は岐阜県の岐阜東部上水道用水供給事業により賄われている、可児市単独では運営できない。岐阜東部上水道供給事業は安定運営されています。安心安全な水道水を維持して行くため、老朽化に伴う水道管や施設設備など維持管理に係るインフラ整備にも今後多大な費用が必要ですのでご理解をお願いします。

「災害への備えについて」

質問1：兼山地区の指定避難所は、防災マップでは土砂災害危険区域に位置づけられている、また危険区域内にある避難所は安全性についても不安感と疑問を持っている。

回答1：兼山地区避難所が、防災マップの土砂災害危険区域内で位置づけられているのか未確認で大変申し訳ございません。総務部防災安全課に伝え、防災安全課または総務部から兼山連絡所か自治連合会に見解を伝えて頂くように働きかけます。避難所の安全性についても申し伝えます。避難所の種類は安全確保の一次避難所と避難生活場所を伴う二次避難所があります。地域で今一度ご確認をして頂くと有り難い。

質問2：災害情報の入手方法はどのような手段があるのか。

回答2：防災行政無線、すぐメールかに、ららアプリ、FMららなど緊急情報を配信しています。4月より防災行政無線による火災放送はしていませんが、火災情報や災害時の緊急情報は正確で解りやすい、すぐメールかに等で自分に必要な情報を自ら取得して頂くようお願いしています。

質問3：すぐメールかにについて、高齢者には、スマホ、携帯に登録自体面倒で簡単な情報の入手方法ないか。

回答3：今のところ確実な情報の入手は、すぐメールかにが確実な入手方法と考え、お願いしている。登録の仕方が難しい、面倒な時はご家族やすでに登録をしている方、また行政窓口などで聞いてぜひ登録をお願いしたい。

質問4：すぐメールかになど情報の入手方法が有ることを知らなかった。情報サービスを配信していることや、すぐメール可児などの情報ツールが有ることを周知してほしい。

回答4：まだまだ、市民に周知されていないことで今後の課題と伝えます。

質問5：自治会未加入者は、日頃近隣の付き合いも無く非常時の連絡が難しい。また、自治会の運営も高齢化で組織運営が難しくなってきた地域共生が成り立つか不安に思っている。

回答5：災害時、非常時は行政の情報サービスだけではなく日頃から地域共生は大変重要である。自治会加入、未加入に係らず共生社会が必要と思います。

自治会組織は地域共生の要で理解をお願いしていく。

〈山城サミットについて〉

質問1：兼山地区では盛り上がり無く、何時開催されるか情報も少ないし、どのような形で係れるのかも解らない（金山城跡の整備など）

回答1：今年から来年に可児市をPRできるチャンスが到来しているが、やはり地元地区、可児市全体が盛り上がる必要不可欠で早急な対策が必要と伝えていきます。

<3グループ> 報告者 酒井正司 記録者 冨田牧子

〔参加者6名〕

質問1：消防ホースの筒先が盗まれるが、どこの管理か。新品にするには半額市が補助し半額は自治会負担とのことだが、納得できない。

回答1：管理は自治会となっているので、そうしてもらいたい。盗難防止でカギを掛けるようにするのは各自治会判断で。

質問2：昨年3日間、木曾川の水位が高くて怖かった。堤防のコンクリートの強度は大丈夫か。

回答2：危険が差し迫っているところがあれば、市にあげてもらって対応してもらったほうが良い。

質問3：家の前にカーブミラーのかけらが落ちていて、道路が危険である。カラー舗装でブルーゾーンを50メートルほど作ってほしい。

回答3：危険なところは自治会から出して頂くと良い。

質問4：小さい町で、たくさんの委員を出さねばならず、民生委員が中々決まらない。

回答4：すぐに答えが出ないが、若い人を呼び込む町づくりが必要かも。

質問5：行方不明事件で、認知症の人が列車を止めたり大ごとになったことはないか。大きな賠償が必要になるので保障制度を考えたらどうか。

回答5：犯罪被害者救済制度はできたが、個人の自己責任には対応しない。

質問6：桜の古木が3本あるが、落下したら危ないので切るほうに意見がまとまったが、補助金がない。

回答6：公有地の高木は市が枝払いをしてくれる。

質問7：防犯灯・街路灯の修理を頼んだら、金がないと言われた。LEDの予算をつけてほしい。

回答7：自治会要望に従って計画的にLED化を進めているので、再度要望を出して順位を上げてもらっては

質問8：県道から城山に上がったところの通学路に今でも落石があるので、市の土木課に見てほしい。

回答8：土木課に伝えます。

その他意見

・YAOバス、さつきバスが同じ時刻で走っているが、連携できないか。

・赤水が出るとかで、消火栓を試すことができないが、いざというときに使えなければ困るので、消火栓のホースを使えるよう検討してほしい。

<4グループ> 報告者 亀谷光 記録者 中村悟

【参加者6名】

意見

・町の東部には崩壊寸前の空き家が多い。整備を市に要望し9件市から所有者に連絡を取って頂き6件返事があり3件実際に整備をして頂いた。ただ木の伐採などの後片付けがやってなく始末に困る。そうした事への支援もお願いしたい。

・市の豚コレラ対策はどうなっているのか。

・山城サミットが予定されているが大勢の人が集まった時、金山城登山道の安全面等整備についてどう考えているのか。

・あるところで、東日本大震災の被災者の方と話す機会があった、災害に対する危機感の違いに驚いた。市民の意識の高揚が大事。

・すぐメールかに等による緊急情報収集のお願いについて携帯電話・スマートフォンの利用、FMららの聴取などあるが高齢者は持っていない  
火災放送終了については可茂消防の事なので別として可児市独自の方法を考えて欲しい。

・洪水等災害発生時の時だけ現場に来るが、その後のフォローがない。  
通常から少しずつでも対策（PR、工事）を取ったらどうだ。

・兼山小学校の児童数が少なくなっている。独自の伝統を持った学校であるので人数を多くしたい。市内校区以外からも入学できるよう検討して欲しい。

・名古屋に住んでいるので行政無線というものになじみがない、火災放送だけなくなるのはおかしいと思う。

<5グループ> 報告者 田原里香 記録者 林則夫

【参加者6名】

質問1：夕張では財政破綻があったが、可児市の財政は心配しなくてもよいか。

回答1：可児市の借金は213億円であり、住民一人当たりで換算すると、H29年度決算では21万円となり、県下でも42番目と大変良い。まずは心配はいらない。

質問2：これからどのように増税をしていくのか、考えていく必要がある。説明の工業団地誘致（イオン予定地）は、果たして利益を生むのか。市はどう見込んでいるのか。

回答2：企業がくることによって市の収入や雇用が増えるなど効果あるだろう。今後そうした可能性も併せて調査していく。

質問3：可児市の魅力は何か、ナンバー1かオンリー1でないと継続できない。一過性ではだめ。魅力を伸ばしていかないと税収が減少するばかり、是非議会にわかって頂きたい。

回答3：ナンバー1ではなくオンリー1として、可児市の魅力を伸ばしていく事は大事である、ありがとうございます。

質問4：災害対策などと、カッコいいことは、いくらでも言える。大事な

ことは現実に何をするかだ、きちんとしたリーダーを設けて、どうやるかたたき台を作って検討し、実際に進めていく事が大事である。

回答4：地域の防災力を高めていこうとしている中で、地域の意見・考えは必須です。地域の声が反映できるよう機会を設け、具体的に進めていく事が必要です。

質問5：今日のこうした議会報告会は、考える場を与えてくれている。ありがたいことである。

回答5：有難うございます、せっかくの皆さまの意見が活かされるよう努めます。

質問6：可児市は道路情勢が悪い。川の路、名鉄、中山道など、社会インフラがなくなったから兼山は衰退したと考えている。

回答6：可児市に於いて、まだまだ道路網の整備は必要と考えています。

質問7：様々なところで「麒麟が来る」や「山城サミット」の話がだされるが、兼山と関係が無いわけではないが、全く情報が無い。駅前プラザマナーもそうだ。計画段階で声をかけて欲しい。結極形だけの参加になりはしないか。山城ミュージアムもそうである。始めは耐震の為に資料館を工事するとの説明があったが、内容においては住民の声は聞かれていない。

回答7：「麒麟がくる」においては、総論は決まっているけれど、各論はこれからである。これから地域の方にもご協力を頂きたい。

「市民の声をもっと反映して欲しい」は、よその地域でも声がある。議員が声をひろうのはもちろんだが、当事者である地域の声を行政も聞いていくべきである。

質問8：二元代表制である以上、議会事務局にしっかり人とお金をつけて、議会には是非力をつけてもらいチェック・監視を進めてもらいたい。トップダウンではだめである。

回答8：貴重なご意見ありがとうございます。

質問9：manoの駐車場がどこにあるのか解らないし、また入口も解りにくい。

回答9：そのような声をよく聞きます。子育て支援課に話をします。

質問10：ア－ラは音響設備など充実しているので、名古屋からも予約があるくらい。一度どのようなところが利用しているのか、調べてみると良い。

回答10：ありがとうございます。勉強になります。

その他意見

・兼山は過去大きな災害を経験していない。班長を中心に隣近所での声かけは出来ると思うが、地域全体の体制がとれているかは疑問である。ハザードマップの内容も皆知らないし、地域で共有できていない。そもそも地域での、災害危険地域を把握していない人が多いのではないか。

・行政から指摘された危険地域と地域が思う危険地域とに差がある。

令和 元年 5月 20日

可児市議会議長 様

可児市議会報告会開催要領の規定により提出します。

議会報告会 兼山地区センター会場 班長出口忠雄